

事業所・施設各位

社会福祉法人
福岡市社会福祉協議会
事務局長 佐伯 正治

令和7年度研修事業計画概要及びメール配信登録等について（案内）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から本会事業の推進にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、福岡市内の社会福祉事業の従事者を対象とした社会福祉事業従事者研修事業の「令和7年度研修事業計画概要」が決定いたしましたので、下記のとおりご案内いたします。

なお、今後の各研修の案内につきましては、メール配信登録先に送信いたしますので、この機会にぜひご登録を検討いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

1 研修内容

別添「令和7年度研修事業計画概要」のとおり

2 研修案内メール配信登録等について

- ・現在登録している事業所・施設以外に新たに登録したい場合は、下記の URL または QR コードから「新規登録フォーム」を開き、必要事項を入力してご登録ください。（「研修案内メール配信登録要領」をご参照ください。）

新規登録フォーム URL : <https://forms.gle/uCYKwATzxWaUtFm29>



登録期限：令和7年2月28日（金）

※期限内の手続きにご協力ください。なお、期限が過ぎても手続きは可能ですが、登録完了後のメール配信となります。

- ・現在の登録内容に変更がある場合は、本会研修担当までご連絡ください。
- ・特に変更がなければ、手続きは一切不要です。

3 その他

- (1) 登録いただいた事業所等には、各研修の2か月前を目処に研修案内等をメールにてご案内いたします。
- (2) 各研修を受講される際には、改めてお申込みいただく必要があります。
※今回の登録は、研修の受講申込ではありません。
- (3) 自然災害の発生や感染症等拡大の状況によっては、中止または研修方法や内容を変更する場合がありますので、予めご了承ください。

4 問合せ先

福岡市社会福祉協議会 総務課 研修担当（吉原・田中・木下）
電話：092-751-1121 FAX：092-751-1509
メール：kenshu@fukuoka-shakyo.or.jp

研修案内メール配信登録等要領 (福岡市社会福祉協議会社会福祉事業従事者研修事業)

福岡市社会福祉協議会が実施する「社会福祉事業従事者研修事業」の各研修の案内をメールで配信しております。新規に配信を希望される事業所等は、下記の方法により登録をお願いします。

1 登録方法

下記のURLまたはQRコードから【新規登録】研修案内メール配信登録フォーム(福岡市社会福祉協議会社会福祉事業従事者研修事業) (以下「新規登録フォーム」) を開きます。

新規登録フォームURL : <https://forms.gle/uCYKwATzxWaUtFm29>



(1) 登録事項の入力

- メールアドレス ・ メールアドレス(確認用) の入力 (*必須項目)

原則として研修案内を受信する事業所・施設や法人のメールアドレスを入力してください。

※注意事項

登録メールアドレスに変更があった場合は、必ず下記までご連絡ください。
ご連絡がない場合は、研修案内をメール配信することができません。

《連絡先》 福岡市社会福祉協議会 総務課 研修担当
電話番号 092-751-1121 FAX 番号 092-751-1509
メール : kenshu@fukuoka-shakyo.or.jp

- 登録(案内配信)先 (*必須項目)

1 法人名*

2① 事業所・施設名等*

- その他の登録項目 (*必須項目)

2② 事業所・施設種別*

3 郵便番号*

4① 所在地①(市区)* ※福岡市内の事業所・施設が対象

4② 所在地②(町名番地等)*

5① 連絡先(電話番号)*

5② 連絡先(FAX 番号)

6 連絡担当者名*

(2) 登録内容の送信

登録事項を入力後、送信ボタンをクリックして、送信してください。
送信後、入力いただいたメールアドレス宛に入力内容が返信されます。返信がない場合は、入力いただいたメールアドレスが誤入力されている可能性があります。再度確認をお願いします。

次ページに続く↓

2 既登録事業所・施設の配信内容変更等について

既に「福岡市社会福祉協議会社会福祉事業従事者研修事業」の研修案内メール配信登録をされている法人、事業所・施設で、登録内容に変更がある場合は、本会研修担当までご連絡ください。

3 登録後の流れ

(1) 各研修案内送信

事業計画概要に記載している各研修の2か月前を目処に、当該研修の「開催案内」や「開催要項」等をメールでご案内します。

(2) 研修申込

ご案内した各研修を受講される際には、当該研修の案内に記載のURLやQRコードから各研修の申込フォームに入ってください、改めて申込手続きをお願いします。

(3) 受諾決定

お申込みいただいた研修の受講が決定しましたら「受諾通知」をお送りします。通知の内容を確認いただき、必要な手続きをお願いします。

定員を超えるお申込みをいただいた場合などには、受講をお断りすることもございます。

(4) 研修開催

原則として集合対面での研修開催となります。

※問い合わせ先

福岡市社会福祉協議会 総務課 研修担当

電話番号 092-751-1121 FAX 番号 092-751-1509

メール：kenshu@fukuoka-shakyo.or.jp

分類	研修名	日時	定員	受講料	目的	対象者
階層別研修	新任職員研修Ⅰ (社会人1年目研修)	【2日間】 5/8(木)～5/9(金) 10:00～15:30	50人	6,000円	①社会人経験が1年未満の新任職員に期待される基本的役割を理解する。 ②福祉職に必要な豊かな人権感覚を身につける。 ③利用者サービスの基礎的対応、職場生活の基本動作等の基礎を習得する。 ④組織人としての基本能力(コミュニケーション、報連相、問題解決能力等)を習得する。 ⑤地域連携等の理解を進める一環として、グループワークを通じて他種別の職員等との情報交換を図る。	福祉職従事者 ※社会人経験年数が1年未満の 新任職員
	新任職員研修Ⅱ (福祉業務2～3年目研修)	【2日間】 8/21(木)～8/22(金) 10:00～15:30	50人	6,000円	①福祉業務経験が2～3年の職員に期待される基本的役割を理解する。 ②福祉サービスの理念・動向をはじめ、地域連携・対人援助・災害時対応の基礎を学ぶ。 ③利用者サービスの基礎的対応、職場生活の基本動作等の基礎を習得する。 ④組織人としての基本能力(コミュニケーション、問題解決能力、PDCA等)を習得する。 ⑤地域連携等のベースとして、グループワークを通じて他種別の職員等との意見交換を図り、俯瞰的な視野を醸成する。	福祉職従事者 ※福祉業務経験年数が2～3年 目の新任職員
	中堅職員研修	【2日間】 9/8(月)～9/9(火) 10:00～15:30	40人	6,000円	①福祉サービスへの理解を深め、中堅職員に期待される基本的役割(フォロワーシップ等)を理解する。 ②福祉サービスの理念・動向をはじめ、地域連携・対人援助・災害時の対応事例を参考に知識を吸収する。 ③組織人としての応用実践能力(仕事の管理能力・リスク管理能力・職場の問題解決)・コミュニケーション能力等を習得する。 ④自己啓発・相互啓発の姿勢と方法を習得する。 ⑤地域連携等のベースとして、グループワークを通じて他種別の職員等との意見交換を図り、俯瞰的な視野を醸成する。	福祉職従事者 ※福祉業務経験年数が概ね3年 以上の職員で、主任・係長等 の役職にある中堅職員
	リーダー研修 (指導的職員研修)	【2日間】 10/30(木)～10/31(金) 10:00～15:30	40人	6,000円	①福祉サービスへの理解を深め、指導的職員の基本的役割(専門性・指導性)を理解する。 ②福祉サービスの理念・動向をはじめ、専門性・指導性を発揮するための視点と方法を習得する。 ③地域との関わり方・災害時対応の事例を参考に個別支援・地域支援について学ぶ。 ④部門組織活動の管理、問題解決と課題形成、リーダーシップの基本、職員指導・育成の展開等、部門責任者としての管理・指導能力を習得する。 ⑤事業所・施設の地域連携への契機として、グループワークを通じて様々な事業所等との情報や意見交換を図り、地域共生社会の実現へ向けた社会的使命の理解を深める。	福祉職従事者 ※リーダー(指導的職員)等の 役職にある職員
福祉職従事者研修	福祉レクリエーション研修	【各3時間】 13:30～16:30	各 40人	各 2,000円	①「生きがいのある生活の支援」としての福祉レクリエーションを再認識するとともに、日常業務に新たな視点を見いだし、福祉職従事者の育成及び資質向上を図る。 ②利用者のADL(日常生活動作)の維持や、低下防止を目的とした、心身機能を活性化させ、心や体の元気回復を目指すレクリエーションを学ぶ。 ③コミュニケーションのとりにかた(接遇)・言葉のかけ方(人権)等その人に合わせた適切な方法を学ぶ。	福祉職従事者
		第1回 5/14(水)				
		第2回 7/24(木)				
	救急法研修	【各3時間】 13:30～16:30	各 32人	各 500円	福祉の現場等で発生した事故等に対し、適切に対処できる救命の知識・技術習得を図る。 ○第1回・第2回は、成人に対するコース(普通救命講習Ⅰ) ○第3回・第4回は、小児・乳幼児に対するコース(普通救命講習Ⅲ)	
		第1回 6/20(金)				
		第2回 7/10(木)				
		第3回 8/28(木)				
	第4回 12/11(木)					
相談援助面接技術研修 (基礎コース)	6/3(火) 10:00～16:00	50人	3,000円	①様々な特性を持つ利用者を理解するための相談面接の知識・技術を習得する。 ②援助者としてのコミュニケーション力を高める。 ③意思決定支援を踏まえた相談援助のありかたについて学ぶ。	相談援助業務に従事する職員 ※概ね3年未満の職員	
【新規】 相談援助面接技術研修 (中堅者向けコース)	6/4(水) 13:30～16:30	50人	2,000円	①多職種連携・協働を踏まえた「チーム支援」について理解する。 ②ペテラン期に向けて心がける姿勢や対応を学ぶ。 ③権利擁護について学ぶ。	相談援助業務に従事する職員 ※概ね3年以上の経験者	
接遇研修 (基本コース)	【各3時間】13:30～16:30	各 50人	各 2,000円	接遇の基本について、実践を通じて理解することで、個々の接遇意識を高め、福祉職従事者としてのサービスの向上を図る。		
	第1回 6/12(木)					
第2回 6/13(金)						
【新規】接遇研修 (応用コース)	10/23(木) 13:30～16:30	40人	2,000円	接遇の基本を踏まえ、クレーム対応の方法等を実践を通じて理解し、対応時の心構えやモチベーションの保ち方について学び、福祉職従事者としてのサービス向上を図る。	福祉職従事者	
メンタルヘルスクエア研修 (一般職コース)	9/10(水) 10:00～16:00	50人	3,000円	メンタルヘルス問題の現状やストレス要因、ストレス反応についての知識を深める。その上で「自分にとってのストレス要因を整理すること」・「否定的な考えから肯定的な考えの変換」等にワークを通じて向き合う。ストレスを1人で抱え込まない環境づくりを知ることで職場のコミュニケーションの改善について知識・技術を習得する。		
メンタルヘルスクエア研修 (管理職コース)	9/18(木) 10:00～16:00	50人	3,000円	管理職や指導的立場にある職員がストレスの特性を理解し、知っておくべきストレスマネジメントの基礎知識を身につける。自分自身及び部下等のストレスをコントロールすることにより健康で活力溢れる職場づくりを目指す。	福祉職従事者 ※管理職または指導的立場に ある職員	
人権研修	11/26(水) 13:30～16:30	50人	2,000円	人権問題の中でも「ハラスメント」に対する正しい理解と認識を深め、近年大きな問題として取り上げられることが多い「カスタマーハラスメント」について実践的な対処方法を学ぶ。	福祉職従事者	

※開催日時に変更になる場合がありますので、研修の開催要項等でご確認ください。また、ご不明な点がございましたら、お気軽にご連絡ください。
【問い合わせ先】 福岡市社会福祉協議会 総務課 研修担当 電話：092-751-1121 FAX:092-751-1509 メール：kenshu@fukuoka-shakyo.or.jp